



重要文化財「猛禽玄猿図」
保存修理後



重要文化財「左圭大字『間居清翫』」
保存修理後

目 次

博物館のあゆみ

令和5年度	3
令和6年度	12

令和 5 年度

1. 館内業務報告

(1) 平常展・企画展・特別展について

○会期：令和 5 年 4 月 1 日～6 月 30 日

平常展「徳川将軍家の文化財」

徳川家康関係資料の他、歴代将軍の武器・武具・書画を展示。

○会期：令和 5 年 4 月 17 日～12 月 13 日

重要文化財竹駕籠を特別展示。

○会期：令和 5 年 7 月 1 日～8 月 31 日

平常展「徳川将軍家の文化財」

徳川家康関係資料の他、歴代将軍の武器・武具・書画を展示。

○会期：令和 5 年 9 月 1 日～9 月 30 日

島左近清興所用「紺絲威兜」を特別展示。

○会期：令和 5 年 9 月 4 日～11 月 26 日

特別展「徳川歴代将軍名宝展」

歴代将軍の甲冑を展示。

○会期：令和 5 年 10 月 1 日～12 月 25 日

平常展「徳川将軍家の文化財」

徳川家康関係資料の他、歴代将軍の武器・武具・書画を展示。

○会期：令和 5 年 9 月 4 日～11 月 26 日

特別展「徳川歴代将軍名宝展 ～15 代将軍の甲冑を一堂に展示～」

歴代将軍の甲冑を展示。

○会期：令和 5 年 12 月 26 日～令和 6 年 3 月 21 日

特別展「徳川家康公と海外交流」

徳川家康公所用の武器・武具・書画等を展示。

(2) 修復資料について

○令和 5 年度補助事業として、重要文化財徳川家康関係資料のうち、左圭大字「間居清翫」・猛禽玄猿図・柿本人麻呂像を修復。

2. 館外業務報告

(1) 資料出品について

○NHK 大河ドラマ特別展「どうする家康」(於 三井記念美術館、令和 5 年 4 月 15 日～6 月 11 日)に重要文化財金陀美具足ほか、徳川家康関係資料を出品。

○「阿部正弘と日本開国」(於 福山城博物館、令和 5 年 9 月 30 日～11 月 19 日)に縹絲素懸威具足(家慶公所用)・短刀 銘 廣次を出品。

(2) 出張講座について

○令和 5 年 7 月 29 日、徳川みらい学会共催の静岡歴史塾「久能山東照宮の刀剣」講演の為、宮城島学芸主任、静岡市歴史博物館に終日出向。

○令和5年10月21日、徳川みらい学会共催の静岡歴史塾「久能山東照宮の文化財 ～甲冑を中心として～」講演の為、細倉学芸員、静岡市歴史博物館に終日出向。

○令和5年11月11日、静岡市美術館にてイベント開催（「（8K文化財で体感！戦う芸術『甲冑』inしずび」）登壇の為、戸塚学芸課長、静岡市美術館に終日出向。

○令和5年11月12日、静岡市美術館にてイベント開催（「（8K文化財で体感！戦う芸術『甲冑』inしずび」）登壇の為、宮城島学芸主任、静岡市美術館に終日出向。

3. 庶務報告

（1）入館者状況

令和5年度

区分 月	大人	小人	団体	ロープウェイ と共通	クーポン	無料	計
4月	5,177	607	402	6,406	2,775	4	15,371
5月	7,655	660	275	8,767	2,599	140	20,096
6月	4,126	214	658	4,723	1,915	0	11,636
7月	3,239	292	419	5,347	1,064	227	10,588
8月	3,706	639	101	6,529	923	6	11,904
9月	4,086	178	532	6,195	1,778	2	12,771
10月	4,816	258	1,577	7,968	3,305	4	17,928
11月	5,700	339	756	10,657	2,712	93	20,257
12月	4,333	466	467	4,995	1,257	35	11,553
1月	5,775	664	126	5,764	1,387	63	13,779
2月	3,650	337	413	3,632	1,012	2	9,046
3月	3,903	490	495	4,731	1,245	48	10,912
計	56,166	5,144	6,221	75,714	21,972	624	165,761

（2）資料写真掲載許可

掲載許可

株式会社岐阜新聞社「徳川家康と美濃四将」

株式会社神社新報社「『神社新報』令和五年四月二十四日号」

株式会社創元社「大坂城をめぐる人々」

公益財団法人静岡県暴力追放運動推進センター「反社対策マニュアル」

大阪府交野市教育委員会「交野市立教育文化会館『家康公と星田の関り』ポスター」

株式会社NHK出版「大河ドラマ『どうする家康』ドラマガイド」

株式会社オムテモワン「大河ドラマ『どうする家康』グッズ」

栗田産業株式会社「金陀美具足ペーパーウエイト」
株式会社静岡新聞社編集局「十六将図掲載記事」
NPO 法人駿府ウエイブ「落合名誉宮司講演会『久能山東照宮と徳川家康公』チラシ」
ライオンズクラブ国際協会「令和5年度地区誌」
株式会社キャデラック「ビジュアル図鑑 今と未来がわかる 身近な機械」
株式会社PHP研究所「家康と九人の女たち」
日東工業株式会社「『朝日新聞』放電検出ユニット紹介記事」
静岡市大河ドラマ「どうする家康」活用推進協議会「大河ドラマ館PR資料」
静岡鉄道株式会社「コーヒー乃川島コラボ商品パッケージデザイン」
株式会社ファイバーネット「『大河ドラマどうする家康』展の展示パネル」
NPO 法人駿府ウエイブ「『大河ドラマどうする家康』紹介ホームページ記事」
JTB 玉川高島屋ショッピングセンター店「お得意様通信」
株式会社K & Bパブリッシャーズ「JTBパブリッシング『大人の日帰り旅首都圏秋冬』」
株式会社悠工房「四谷大塚出版『予習シリーズ6年生下 社会』」
株式会社静岡朝日テレビカルチャー「『夏休み1日講座』チラシ」
株式会社エイジャ「JTBパブリッシング『ノジュール』2023年9月号」
鈴木ハーブ研究所「FeelHerb」
株式会社悠工房「静岡教育出版社『自習室Next社会ポイントガイド』」
株式会社KANADEL「おもしろすぎる家康の城図鑑」
株式会社日本入試センター「サピックス小学部学力テスト」
株式会社すろーらいふ「すろーらいふ10月号」
株式会社朝日新聞メディアプロダクション「朝日新聞コラム『私のイチオシコレクション』」
株式会社レマン「JR 東日本水戸『歴史講談水戸漫遊2023』」
株式会社アド・グリーン「静岡県観光パンフレット」
大多喜城役場「千葉県誕生150周年姉妹都市提携45周年記念事業」
浜松市東区役所「令和5年度『東区・家康公ゆかりの里』講演会チラシ」
公益社団法人静岡県観光協会「ハローナビしずおか」
ヨツバシ株式会社「月刊ぷらざ11・12月合併号」
アートフォースM&K「徳川家康公の世界展」
青葉図書株式会社「社会科資料集6年」
大垣市立図書館「『決戦前夜大垣城』トークイベント」
TOPPANホールディングス株式会社「印刷博物館メタバース」
株式会社協伸エンタープライズ「東京都立中央図書館『東京文化財ウィーク2023』」
合同ミカブックス「株式会社新学社『社会資料集6年』」
株式会社東海道シグマ「元気いきいき！シニアサポート事業」
一般社団法人マンガナイト「マンガのなかの徳川家康-描かれた家康像」
ディスカバリーパーク焼津天文学館「家康～星を道しるべとして人々との出会い～」
株式会社天夢人「名刀ゆかりの地案内 刀剣聖地巡礼」
株式会社小西美術工藝社「修理・修復の施工事例紹介」
東京書籍株式会社「新編新しい社会歴史」
株式会社ABCアーク「歴史人」

静岡市大河ドラマ「どうする家康」活用推進協議会「静岡大河ドラマ館展示紹介記事」
サイバー・ネット・コミュニケーションズ株式会社「文溪堂『小学校社会科資料集6年』
株式会社ホビージャパン「九州刀剣図鑑」
株式会社静岡新聞社「よもっと静岡」
株式会社静岡新聞社「久能山東照宮博物館新春特別展示」
株式会社小学館「『週刊ポスト』3月25日号」
株式会社吉川弘文館「名物刀剣」
荒川区教育委員会事務局「荒川区中学校社会副読本『わたしたちのあらかわ』」
静岡市歴史博物館「静岡市歴史博物館研究紀要 第1号」
岡崎市社会文化部文化振興課「三河武士のやかた家康館 常設展示室グラフィック」
静岡商工会議所「余ハ此處ニ居ル」プロジェクト

放映許可

日本放送協会「大河ドラマ『どうする家康』」
株式会社静岡朝日テレビ「とびっきり!しずおか土曜版」
株式会社えすと「日本テレビ『クイズ!あなたは小学5年生より賢いの?』」
静岡市建設局道路部道路計画課「太平洋岸自転車道活用推進PR動画」
株式会社クリエイティブネクサス「NHK『英雄たちの選択・徳川家光の戦略』」
株式会社オンフィールド「テレビ朝日『池上彰のニュースそうだったのか!!』」
株式会社アマゾンラテルナ「NHKBSプレミアム『歴史フロンティア』」
株式会社テレビ朝日「クイズプレゼンバラエティーQさま!!」
株式会社エッジ「NHKBSプレミアム『ダークサイド・ミステリー』」
株式会社アズクリエーション「NHKEテレ『スイッチインタビュー』」
テレビ朝日映像株式会社「今夜はナゾトレ」
株式会社ネクサス「BS-TBS『こちら歴史ミステリー旅行社』」
日本放送協会「大河ドラマ『どうする家康』劇中小道具」
株式会社オクタゴン「フジテレビ『世界の何だコレ!?ミステリー』」
日本テレビ放送網株式会社「1億3000万人のSHOWチャンネル」
株式会社NAE「BS12『NEXT TRIP』」
株式会社イースト・ファクトリー「NHKBSプレミアム『ザ・プロファイラー』」
株式会社よしもとブロードエンタテインメント「毎日放送『プレバト!!』」
株式会社SBSメディアビジョン「SBSテレビ『静岡市歴史めぐりまち噺し』」
NHK大阪放送局「決戦!関ヶ原から大坂の陣へ」
株式会社フジクリエイティブコーポレーション
「関西テレビ『インテリ芸能人とロケしたら想像以上にウザかった(第3弾)』」
株式会社アド・パートナーズ「テレビしずおか『お天気ファイラー』」
有限会社ヴェーポイント「NHK総合『解体キングダム』」
株式会社NEXTEP「フジテレビ『ノンステップ』」
株式会社ゴッドフィルムズ「静岡朝日テレビ『とびっきり!しずおか土曜版』」
株式会社ゴッズダイナミックワールド「BS-TBS『関口宏の一番新しい江戸時代』」

(3) その他

- 4 月 4 日～6 日、資料搬出作業の為、三井記念美術館参事・学芸部長清水実氏、学芸員藤原幹氏、岡崎市美術博物館学芸員湯谷翔悟氏、静岡市美術館学芸員高橋哲也氏が来館。
- 4 月 5 日～6 日、資料搬出作業の為、岡崎市美術博物館学芸員山下葵氏が来館。
- 4 月 6 日、取材の為、NHK 静岡放送局鈴木凜氏が来館。
- 4 月 14 日、大河ドラマ特別展内覧会出席の為、館長・宮司・戸塚学芸課長、三井記念美術館に出向。
- 4 月 17 日、取材の為、静岡新聞社鈴木美晴氏、NHK 静岡放送局小尾洋貴氏、テレビ静岡報道制作部小松建太氏が来館。
- 4 月 19 日、打合せの為、宮司・戸塚学芸課長・宮城島学芸主任、株式会社ニトロプラスに出向。
- 4 月 22 日、撮影の為、静岡放送報道制作局記者坂口将也氏が来館。
- 4 月 24 日、令和 5 年度補助事業（徳川家康関係資料）資料搬出の為、墨仁堂山口聰太郎氏一行が来館。
- 5 月 1 日、打合せの為、株式会社パルコ梅沢崇氏が来館。
- 5 月 2 日、取材の為、静岡朝日テレビ和田佳代子氏が来館。
- 5 月 19 日、空調点検の為、三建設備、アズビルが来館。
- 5 月 25 日、資料修理事業学術会議の為、文化庁非常勤調査官池田宏氏、佐野美術館理事長渡邊妙子氏、三井記念美術館参事・学芸部長清水実氏、文化庁文化財第一課多比羅菜美子氏、佐藤登美子氏、静岡県スポーツ・文化財部文化局文化財課木内咲良氏、静岡市観光交流文化局文化財課杉山由夏氏、韃師森井敦央氏、柄巻師遠山和康氏、塗師石蔵政嗣氏が来館。同日、警報機修理の為、竹中エンジニアリング静岡営業所所長片山幸雄一行が来館。
- 6 月 7 日、打合せの為、駿府ウェイブ望月輝久氏、大場江理登氏が来館。
- 6 月 15 日、資料返却作業の為、三井記念美術館参事・学芸部長清水実氏、静岡市美術館高橋哲也氏が来館。
- 6 月 18 日、公益財団法人日本美術刀剣保存協会静岡県支部刀剣講習会参加の為、宮城島学芸主任、掛川市内に出向。
- 6 月 18 日、打合せの為、静岡朝日テレビカルチャー橋本佳樹氏が来館。
- 6 月 23 日、防災点検の為、能美防災が来館。
- 6 月 30 日、大河ドラマ特別展内覧会出席の為、館長・細倉学芸員、岡崎市美術博物館に出向。
- 7 月 7 日、令和 5 年度補助事業（徳川家康関係資料）修理監督の為、戸塚学芸課長、墨仁堂に出向。
- 7 月 14 日、展覧会挨拶の為、テレビ北海道執行役員後山直久氏、北海道近代美術館学芸主任五十嵐聡美氏が来館。
- 7 月 18 日～19 日、資料返却作業の為、三井記念美術館参事・学芸部長清水実氏、学芸員藤原幹氏、NHK プロモーションチーフプロデューサー幕内暁子氏が来館。
- 8 月 1 日、取材の為、静岡県立静岡高等学校図書課一行が来館。

- 8月2日、取材の為、朝日新聞社木谷恵史氏、NHK静岡放送局大窪愛氏・安川侑希氏が来館。
- 8月3日、資料調査の為、刀剣博物館学芸員井本悠紀氏が来館。
- 8月9日、静岡朝日テレビカルチャー主催夏休み親子講座「久能山東照宮 家康公と歴代將軍の宝物」開催。
- 8月23日～24日、展覧会打合せの為、戸塚学芸課長、新潟県立近代美術館に出向。
- 8月27日～28日、資料返却作業の為、岡崎市美術博物館学芸員湯谷翔悟氏、NHKプロモーション鈴木凜氏が来館。
- 8月28日、資料返却作業の為、岡崎市美術博物館学芸員山下葵氏が来館。
- 8月30日、取材の為、静岡オンライン一行が来館。
- 9月2日、資料の複製品借用打合せの為、NHKメディア総局制作スタッフ新美善崇氏が来館。
- 9月4日～5日、資料修理事業の調査の為、輔師森井敦央氏、柄巻師遠山和康氏、塗師石藏政嗣氏、白銀師中田晃司が来館。
- 9月4日、撮影の為、トコチャンネル一行が来館。
- 9月5日、資料修理事業に伴う、クラウドファンディングPV撮影の為、株式会社パルコ梅沢崇氏一行が来館。
- 9月6日、駐日外交団静岡県視察ツアーの下見の為、関係者一行が来館。
- 9月9日、資料の複製品借用の為、NHKメディア総局木村修氏が来館。目器・鉛筆の複製品を貸出。
- 9月10日、一般社団法人日本甲冑武具研究保存会出席の為、戸塚学芸課長、西尾市内に出向。
- 9月17日、公益財団法人日本美術刀剣保存協会静岡県支部刀剣講習会受講の為、宮城島学芸主任、藤枝市内に出向。
- 9月20日、修復資料調査の為、株式会社染技連代表取締役矢野俊昭氏、技師幸道萌香氏が来館。
- 9月21日、資料搬出作業の為、福山城博物館学芸員皿海弘樹氏が来館。
- 9月27日～29日、洋時計レプリカ撮影の為、宮城島学芸主任、NHK放送センターに出向。
- 10月3日～4日、刀剣押形（国宝 銘 太刀 真恒）製作の為、國學院大學講師井本悠紀氏が来館。
- 10月4日、防災設備点検の為、能美防災が来館。
- 10月6日、静岡市美術館での「大河ドラマ特別展どうする家康」ワークショップ打合せの為、NHKエンタープライズプロデューサー小守美和氏、株式会社キュリアスプロダクションプロデューサー今野恒氏が来館。
- 10月7日、公益財団法人日本美術刀剣保存協会静岡県支部の鑑賞会参加の為、宮城島学芸主任、佐野美術館に終日出向。
- 10月10日、撮影の為、SBSテレビ静岡放送撮影班が来館。
- 10月17日～18日、撮影の為、NHK大型企画開発センターディレクター碓井南氏一行が来館。
- 10月20日、令和5年度補助事業（徳川家康関係資料）中間検査の為、戸塚学芸課長、墨仁堂に午後より出向。

- 10月23日～24日、NHK大河ドラマ巡回展に伴う資料搬出の為、静岡市美術館学芸員、高橋哲也氏・大石沙織氏、NHKプロモーション鈴木俊二氏が来館。
- 10月26日、撮影の為、NHK静岡放送局撮影班が来館。
- 10月31日、NHK大河ドラマ巡回展に伴う歯染具足展示作業の為、戸塚学芸課長、静岡市美術館に午後より出向。
- 11月2日、NHK大河ドラマ巡回展開幕式・内覧会出席の為、宮司・館長・宮城島学芸主任・細倉学芸員、静岡市美術館に午後より出向。
- 11月7日、令和5年度補助事業（徳川家康関係資料）修理監督の為、戸塚学芸課長、墨仁堂に午後より出向。
- 11月10日、NHK大河ドラマ巡回展に伴う資料搬入の為、戸塚学芸課長、静岡市美術館に午後より出向。
- 11月14日、空調点検の為、三建設備工業が来館。博物館1階の加湿機稼働せず。
- 11月16日、資料調査の為、茨城県自然博物館主査服部仁一氏・主任学芸主事鈴木亮輔氏が来館。
- 11月17日、修復資料調査の為、鞆師森井敦央氏、柄巻師遠山和康氏、塗師石蔵政嗣氏、白銀師中田晃司氏、株式会社川島織物一行が来館。
- 11月19日、公益財団法人日本美術刀剣保存協会静岡県支部研修会参加の為、宮城島学芸主任、掛川市内に終日出向。
- 11月20日、令和5年度補助事業（徳川家康関係資料）修理監督の為、戸塚学芸課長、墨仁堂に午後より出向。
- 11月21日、クラウドファンディング打合せの為、株式会社パルコ梅沢崇氏が来館。戸塚学芸課長・宮城島学芸主任が対応。
- 11月22日、空調点検の為、三建設備工業が来館。
- 11月24日、取材の為、静岡新聞社鈴木美晴氏が来館。
- 12月1日、防災設備点検の為、能美防災が来館。
- 12月4日、資料返却作業の為、福山城博物館学芸員皿海弘樹氏が来館。同日、令和5年度補助事業（徳川家康関係資料）修理監督及び視察の為、戸塚学芸課長・鈴木学芸員、墨仁堂ならびに静岡市美術館に午前出向。
- 12月8日、文化観光推進に関する現地視察の為、文化庁参事官竹内寛文氏が来館。
- 12月10日、撮影の為、朝日メディアブレンが来館。
- 12月11日、NHK大河ドラマ巡回展視察の為、新潟県立近代美術館学芸員宮下東子氏、仙台市博物館学芸員小田嶋なつみ氏が静岡市美術館に来館。視察対応の為、宮城島学芸主任が静岡市美術館に午後より出向。
- 12月12日、福岡市博物館学芸主事堀本一繁氏、新潟県立近代美術館学芸員宮下東子氏、仙台市博物館学芸員小田嶋なつみ氏、新潟放送事業部長品田泰氏が来館。
- 12月13日、1階展示室駕籠ケース撤去に伴う自動ドア調整の為、ナブコシステムが午後より来館。
- 12月14日、展示撤収作業の為、戸塚学芸課長、静岡市美術館に午前出向。
- 12月18日、資料返却作業の為、静岡市美術館学芸員高橋哲也氏・大石沙織氏、NHKプロモーション鈴木俊二氏が来館。

- 12月21日、修復資料調査の為、鞆師森井敦央氏、柄巻師遠山和康氏、塗師石蔵政嗣氏、蒔絵師古原秀樹氏、有職組紐道明小林修平氏、株式会社久保田鹿革代表久保田五月氏・久保田諒氏が来館。
- 12月26日、取材の為、静岡新聞社鈴木美晴氏が来館。
- 1月1日、午後4時頃、震度2の地震あり。館内に異常なし。
- 1月15日、令和5年度補助事業（徳川家康関係資料）完成前検査の為、戸塚学芸課長、墨仁堂に午後より出向。
- 1月18日～19日、大名道具収蔵館研究会出席の為、宮城島学芸主任・細倉学芸員、徳島市立徳島城博物館に出向。
- 1月19日、博物館男子トイレ工事の為、三昌工業が来館。
- 1月21日、公益財団法人日本美術刀剣保存協会静岡県支部研修会参加の為、宮城島学芸主任、藤枝市内に終日出向。
- 1月22日、取材の為、株式会社クリエイターズクラブアルゴ大倉信一氏が来館。
- 1月23日、廃棄予定図書回収の為、細倉学芸員、静岡県県史編纂室に午前出向。
- 1月28日、午前9時頃、震度1の地震あり。館内に異常なし。
- 1月31日、静岡県博物館協会研修会参加の為、戸塚学芸課長、袋井市・森町に終日出向。
- 2月7日、令和5年度補助事業（徳川家康関係資料）用件の為、宮城島学芸主任、墨仁堂に午前出向。
- 3月1日、佐野美術館前理事長渡邊妙子氏の通夜・弔問の為、館長・戸塚学芸課長・宮城島学芸主任、三島市内に夕刻出向。
- 3月3日、修復資料搬出（徳川家慶公所用写形具足）並びに菌糸具足調査の為、西岡甲房一行が来館。文化庁非常勤調査官池田宏氏同行。
- 3月5日、資料調査（三十六歌仙扁額）の為、静岡市文化財保護審議会委員・静岡県富士山世界遺産センター教授松島仁氏、静岡市文化財課杉山由夏氏が来館。
- 3月6日、社務所3階にて資料修理事業クラウドファンディング記者会見を行う。株式会社ニトロプラス代表取締役社長小坂崇氣氏・同プロデューサー間進吾氏・同版權管理課粒来俊介氏、鞆師森井敦央氏、株式会社パルコ執行役員山本崇氏、同静岡店長山崎哲也氏、同ソーシャルビジネス開発部梅沢崇氏、イラストレーター三輪士郎氏が来社。
- 3月7日、社務所3階にて鑑賞会を行う。（国宝 太刀 銘 真恒・重要文化財 太刀 無銘 光世作他5振）熱田神宮刀剣保存会一行が来館。
- 3月19日、修復資料調査の為、鞆師森井敦央氏、蒔絵師古原秀樹氏、塗師石蔵政嗣氏、株式会社浅野商店一行が来館。
- 3月22日、令和5年度補助事業（徳川家康関係資料）資料搬入の為、墨仁堂山口聡太郎氏一行が来館。
- 3月25日、刀剣講習会の為、静岡市美術館学芸員高橋哲也氏が来館。鈴木学芸員が受講。
- その他、この期間に下記の方々が来館。
 鵜 田 孝 一 氏（艸藝社、4月17日）
 高 橋 明 彦 氏 一 行（鈴木副社長、4月21日）
 太 田 めぐみ 氏、蓑 田 隆 一 氏（アクト・フォ、4月22日）
 茂 住 菁 邨 氏（書家・大正大学客員教授、4月30日）

(玉川高島屋ショッピングセンター店長、6月22日)

田 村 邦 明 氏・風 間 禎 之 氏 一 行

(笹崎宮司・静岡商工会議所静岡支所長、12月22日)

望 月 邦 央 氏・瀧 正 和 氏 (能美防災、1月10日)

西ヶ谷 一 志 氏・外 岡 卓 真 氏 (株式会社サイズ、1月10日)

石 原 良 純 氏 (俳優、1月22日)

掛川市人権擁護委員会 一 行 (1月22日)

鈴 木 正 三 氏・ま き 氏夫妻 (1月29日)

静岡県立大学スタディツアー 一 行 (2月16日)

徳 川 宜 子 氏 (紀州徳川家第19代当主、2月23日)

大 原 光 博 氏 一 行 (静岡県警本部長、3月9日)

齊 藤 慎 一 氏 一 行 (公益財団法人日本美術刀剣保存協会静岡県支部長、3月10日)

令和6年度

1. 館内業務報告

(1) 平常展・企画展・特別展について

○会期：令和6年4月1日～6月30日

平常展「徳川将軍家の文化財」

徳川家康関係資料の他、歴代将軍の武器・武具・書画を展示。

○会期：令和6年7月1日～8月31日

平常展「徳川将軍家の文化財」

徳川家康関係資料の他、歴代将軍の武器・武具・書画を展示。

○会期：令和6年9月1日～9月30日

島左近清興所用「紺絲威兜」を特別展示。

○会期：令和6年9月6日～11月30日

特別展「徳川歴代将軍名宝展」

歴代将軍の甲冑を展示。

○会期：令和6年12月26日～令和7年3月31日

特別展「将軍の美術 Art of SHOGUN—華開く町人文化—」

歴代将軍の甲冑・書画を展示。

(2) 修復資料について

○令和6年度補助事業として、国宝 太刀 銘 真恒、重要文化財 太刀 銘 雲次の白鞘の新調及び絲巻太刀拵の保存箱の製作。

(3) 博物館実習について

○学芸員資格取得に伴う博物館実習の為、和光大学表現学部総合文化学科才茂阿未氏が来館。(於 令和6年8月5日～9日)

2. 館外業務報告

(1) 資料出品について

- 「第90回企画展 羊歯 花はないけど、華はある」(於 茨城県自然博物館、令和6年7月6日～10月6日)に写形大黒頭巾形兜を出品。
- 特別展「青年宰相 阿部正方」(於 福山城博物館、令和6年9月28日～11月17日)に萌葱絲素懸威具足・馬面・太刀 来國秀 附 絲卷太刀拵を出品。
- 特別展「九州真宗の源流」(於 福岡市博物館、令和6年11月23日～令和7年1月26日)に東照大権現像(天海僧正賛)を出品。

(2) 出張講座について

- 令和6年8月17日、徳川みらい学会共催の静岡歴史塾「久能山東照宮の歩き方」開催。講師として宮城島学芸主任、静岡市歴史博物館に出向。
- 令和6年11月29日、地域セミナー「久能山東照宮信仰と祭典」開催。講師として戸塚学芸課長、大富地域交流センターに午後より出向。

(3) 刀剣メンテナンス体験について

- 令和6年9月14日～15日、10月27日、社務所にて刀剣メンテナンス体験(クラウドファンディング「刀剣伝承プロジェクト」の返礼品)を開催。合計87名が参加。

3. 庶務報告

(1) 入館者状況

令和6年度

区分 月	大人	小人	団体	ロープウェイ と共通	クーポン	無料	計
4月	2,871	250	102	4,964	1,185	2	9,374
5月	3,267	198	255	5,182	1,329	93	10,324
6月	1,941	84	247	0	134	0	2,406
7月	1,553	138	352	2,802	500	0	5,345
8月	1,725	343	78	4,165	486	0	6,797
9月	1,820	134	194	3,319	1,051	1	6,519
10月	2,287	144	325	3,795	1,702	1	8,254
11月	2,497	158	377	4,251	2,272	2	9,557
12月	2,051	192	124	3,175	1,091	3	6,636
1月	3,108	343	142	3,392	970	16	7,971
2月	2,301	168	220	3,382	1,412	3	7,486
3月	2,629	275	26	3,834	986	11	7,761
計	28,050	2,427	2,442	42,261	13,118	132	88,430

(2) 資料写真掲載許可

掲載許可

公益財団法人ふくやま芸術文化財団「令和6年度パンフレット」
 サントリービバレッジソリューション株式会社「岡崎公園内の自販機甲冑ラッピング」
 三重県立津工業高等学校「授業及び実習で使用の為、洋時計レプリカ撮影」
 株式会社グレイル「中公ムック『戦国騒乱』」
 エディットリアル株式会社「メイツ出版『日本刀のすべて』」
 一般社団法人徳川家康公に学ぶ会「家康公検定2024」
 静岡市役所観光交流文化局文化財課「静岡市文化財保存活用地域計画」
 株式会社小学館集英社プロダクション「刀剣乱舞で学ぶ 日本刀と未来展」
 奥村印刷株式会社「日本文化検定公式テキスト」
 大牟田市立図書館「三池が生み出した刀たち」
 株式会社グレイル「TJMOOK『美しき日本刀の世界』」
 一般社団法人日本著作権教育研究会「福井新聞社『過去問題集』」
 葛飾区郷土と天文の博物館「徳川三代と青戸御殿」
 株式会社ホビージャパン「刀剣画報SPECIAL」
 株式会社エディキューブ「刀剣乱舞コラボ版 東京刀旅」
 静岡栗原郵便局「プラモニュメントフレーム切手」
 株式会社ジー・ビー「小学館集英社プロダクション『刀剣乱舞展覧紀行2015－2024』」
 TOPPAN株式会社「2025カレンダー『SELECTED MASTER PIECES』」
 株式会社日本入試センター「社会6年ウィクリーサピックス」
 株式会社浜島書店「中学生向け歴史資料集『よみとき総合歴史』」
 株式会社東海道シグマ「『元気いきいき！シニアサポーター事業』PR冊子」
 株式会社ベネッセコーポレーション「2024年度 中2総合学力調査 3学期」
 株式会社アフロ「東京書籍『全国公立高校入試問題』」
 静岡市歴史博物館「『しずれきガイドツアー』PR」
 株式会社グレイル「NHK出版『3か月でマスターする江戸時代』」
 株式会社くふうしずおか「くふうロコしずおか」
 サイネット株式会社「文溪堂『小学校社会科教材』」
 新潟県立近代美術館「展覧会スケジュール2025『NIGATA アートリンク』」
 公益財団法人するが企画観光局「しぞーか満喫スタンプラリー」
 静岡商工会議所「『静岡おまちロケイニング』PRならびにチェックポイント用地図」
 徳川みらい学会「『徳川みらいツーリズム』チラシ」
 東京書籍株式会社「学習者用デジタル教科書」・「指導者用デジタルブック」
 明治図書出版株式会社「よくわかる国語の学習」
 株式会社ホビージャパン「刀剣画報Vol.31」
 株式会社ベネッセコーポレーション「中学生向け入試対策教材」
 千葉市科学館「企画展『文房具大解剖！』」
 株式会社朝日新聞出版「週刊朝日ムック『歴史道 Vol.30』」
 株式会社総合報道「POPEYE 4月号」
 岡崎市美術博物館「ARCADIA102号」

株式会社ユニフォトプレスイン「東京書籍『令和9年度高等学校用教科書（日本史）』」

放映許可

NHK 甲府放送局「武川祐氏朗読会『大名形』」
 株式会社フジテレビジョンバラエティ制作センター「呼び出し先生タナカ」
 株式会社ゴッドフィルム「静岡朝日テレビ『とびっきり！しずおか土曜版』」
 東京書籍株式会社「EDIX2024（教育総合展）『教科書疑似体験コンテンツ』」
 株式会社日テレアックスオン「日本テレビ『オー！マイゴッド』」
 株式会社ネクサス「開運！なんでも鑑定団」
 株式会社KAFKA「NHK 国際放送『History Uncovered』」
 テレコムスタッフ株式会社「NHKEテレ『先人たちの底力 知恵泉』」
 株式会社テレビ朝日「10万円のできるかな」
 株式会社ケイマックス「TOKYO MX『小峠英二のなんて美だ』」
 株式会社静岡第一テレビ「まるごと（みやぞんch）」
 株式会社静岡朝日テレビ「霜降り明星のあてみなげ」
 株式会社静鉄リテイリング「インバウンド誘客用PR動画」
 株式会社テレビ朝日「くりいむクイズ ミラクル9」
 日本BS放送株式会社「BS11『偉人・素顔の履歴書#57徳川家康編』」
 NHK 静岡放送局コンテンツセンター「NHK 静岡『みーつけた』」
 静岡放送株式会社「TBS『Nスタ』」
 株式会社テレビ朝日「クイズプレゼンバラエティーQさま!!」
 株式会社ユナイテッドプロダクションズ「NHK『有吉のお金発見突撃！カネオくん』」
 株式会社テレビ静岡「テレしず Wasabee」
 株式会社テレビマンユニオン「NHKWORLD『SMURAI WISDOM』」
 静岡市歴史博物館「施設PR動画」
 NHK コンテンツ制作局「歴史探偵 家康の“開国”」
 株式会社大河プロダクション「テレビ朝日『ザワつく！金曜出張所良純の会』」
 株式会社アマゾンラテルナ「NHKEテレ『出川哲朗のほおスクール』」

(3) その他

- 4月9日～10日、刀剣押形制作の為、國學院大學講師井本悠紀氏が来館。
- 4月17日、御例祭出席の為、鈴木正三・まき夫妻、静岡鉄道株式会社一行が来宮。寄附感謝状を贈呈。
- 4月21日、一般社団法人日本甲冑武具研究保存会出席の為、戸塚学芸課長、東京都内に
 出向。同日、公益財団法人日本美術刀剣保存協会静岡県支部総会出席の為、宮城島学芸
 主任、掛川市内に出向。
- 4月24日、修復資料搬出（徳川家茂公所用筒袖陣羽織）の為、株式会社染技連一行が来館。
- 4月25日、学術会議（国宝 太刀 銘 真恒拵復元模造について）の為、ふくやま美術
 館館長原田一敏氏、文化庁非常勤調査官池田宏氏、三井記念美術館学芸部長清水実氏、
 文化庁文化調査官多比羅菜美子氏・佐藤登美子氏、静岡県文化財課田村隆太郎氏、西嶋
 友氏、静岡市文化財課杉山由夏氏、鞘師森井敦央氏が来館。

- 4月26日、令和6年度補助事業（国宝 太刀 銘 真恒、重要文化財 太刀 銘 雲次）資料搬出の為、文化庁文化調査官多比羅菜美子氏・佐藤登美子氏、鞘師森井敦央氏が来館。
- 4月27日、洋時計レプリカの調査及び撮影の為、三重県津工業高等学校機械科教諭上村雄二氏が来館。
- 5月15日、資料調査の為、福山城博物館学芸員皿海弘樹氏が来館。
- 5月19日、一般社団法人日本甲冑武具研究保存会講習会出席の為、戸塚学芸課長、愛知県西尾市内に出向。
- 5月21日、職場体験の為、静岡市立清水第二中学校の生徒が来館。
- 5月22日、全国東照宮連合会役員会の為、戸塚学芸課長、静岡市内に出向。
- 5月29日、空調設備点検の為、三建設備工業が来館。
- 6月6日、館外研修の為、細倉学芸員・鈴木学芸員、名古屋刀剣博物館及び名古屋城西の丸御蔵城宝館に出向。
- 6月7日、階段照明交換工事の為、松永工基が来館。
- 6月14日、階段照明交換工事に伴う足場撤去作業の為、松永工基が来館。
- 6月16日、公益財団法人日本美術刀剣保存協会静岡県支部講習会出席の為、宮城島学芸主任、掛川市内に出向。
- 6月17日、刀剣講習会の為、静岡市美術館学芸員高橋哲也氏が来館。鈴木学芸員が受講。
- 6月19日～20日、新潟・仙台巡回展打合せの為、戸塚学芸課長、仙台市博物館に出向。
- 6月21日、令和6年度補助事業修理監督の為、宮城島学芸主任、茨城県土浦市内に出向。同日、防災設備点検の為、能美防災が来館。
- 6月26日、企画展に伴う資料搬出の為、茨城県自然博物館主席学芸員豊崎賢二氏・主査服部仁一氏が来館。
- 6月28日～29日、貸出資料の展示指導の為、宮城島学芸主任、茨城県自然博物館に出向。
- 7月4日～7日、新潟・仙台展の貸出資料調査の為、福岡市博物館学芸主事堀本一繁氏、新潟県立近代美術館学芸員宮下東子氏・長嶋圭哉氏、仙台市博物館学芸員小田嶋なつみ氏、新潟放送事業部長品田泰氏、東北放送若生雄大氏が来館。
- 7月6日、博物館実習打合せの為、和光大学表現学部総合文化学科才茂阿未氏が来館。
- 7月16日、分電盤設備（放電検出ユニット）更新の為、日東工業が来館。
- 7月17日、令和6年度補助事業（国宝 太刀 銘 真恒、重要文化財 太刀 銘 雲次）修理監督の為、ふくやま美術館館長原田一敏氏、文化庁非常勤調査官池田宏氏、文化庁文化調査官多比羅菜美子氏・佐藤登美子氏、静岡県文化財課西嶋友氏、静岡市文化財課森山郁真氏、鞘師森井敦央氏が来館。
- 7月19日、常設展示再開に伴う打合せの為、徳川記念財団理事徳川典子氏・常務理事事務局長宮坂直也氏・学芸員小糸咲月氏、阿美古理恵氏が来館。
- 7月20日、洋時計レプリカの調査及び撮影の為、三重県津工業高等学校機械科教諭上村雄二氏が来館。
- 7月23日、照明工事の為、タイコウが来館。
- 8月7日、他館見学の為、戸塚学芸課長・才茂阿未氏、静岡市内に出向。
- 8月21日、資料（三十六歌仙扁額）調査の為、静岡県富士山世界遺産センター教授松島仁氏、大東文化大学高橋利郎氏、静岡市文化財課杉山由夏氏・他1名が来館。

- 8月22日、夜間、落雷により館内停電。翌朝点検するが館内異常無し。
- 8月27日、16時15分頃、落雷により館内停電。空調が一時止まるが復旧。館内異常無し。
- 8月29日、打合せの為、静岡栗原郵便局局長高村紀広氏が来館。
- 9月3日、静岡県博物館協会第1回講習会出席の為、細倉学芸員・鈴木学芸員、静岡県立美術館に出向。
- 9月6日、取材の為、静岡新聞社マコーリー碧水ウイリアム氏が来館。
- 9月10日、特別展に伴う資料搬出の為、福山城博物館学芸員皿海弘樹氏が来館。
- 9月16日、取材の為、中日新聞社静岡総局記者足達優人氏が来館。
- 9月24日～25日、修復資料調査及び刀剣状態点検の為、鞘師森井敦央氏、砥師藤代龍哉氏が来館。
- 9月26日、学芸員室の空調修理の為、タイコウが来館。
- 9月27日、視察の為、宮司・戸塚学芸課長、TOPPAN デジタル文化財ミュージアムに出向。
- 9月28日、公益財団法人日本美術刀剣保存協会静岡県支部刀剣講習会出席の為、宮城島学芸主任、藤枝市内に出向。
- 10月8日、資料撤収の為、戸塚学芸課長、茨城県自然博物館に終日出向。
- 10月9日、修復資料中間検査の為、戸塚学芸課長、西岡甲房に終日出向。
- 10月10日、資料返却作業の為、茨城県自然博物館主席学芸主事豊崎賢二氏・主査服部仁一氏が来館。
- 10月17日、夕刻、機械室内の収蔵庫空調機用加湿器に水漏れ発生。
- 10月18日、前日故障箇所点検の為、三建設備工業が来館。
- 10月23日、撮影の為、株式会社テレビ朝日撮影班が来館。
- 10月24日、取材の為、株式会社旅行読売出版社が来館。
- 10月28日～29日、企画打合せの為、宮城島学芸主任、日光東照宮、日光二荒山神社に出向。
- 11月6日、視察の為、宮司・戸塚学芸課長、TOPPAN ニッポンギャラリーに終日出向。
- 11月10日、一般社団法人日本甲冑武具研究保存会講習会参加の為、戸塚学芸課長、終日出向。
- 11月15日、取材の為、静岡新聞清水支局長坂本昌信氏が来館。同日、資料搬出作業の為、福岡市博物館学芸主事堀本一繁氏が来館。
- 11月24日、公益財団法人日本美術刀剣保存協会静岡県支部研修会参加の為、宮城島学芸主任、掛川市内に終日出向。
- 11月27日、資料返却作業の為、福山城博物館学芸員皿海弘樹氏が来館。
- 11月27日～29日、新潟・仙台展資料調査の為、福岡市博物館学芸主事堀本一繁氏、仙台市博物館学芸員小田嶋なつみ氏・寺澤慎吾氏、新潟県立近代美術館学芸員宮下東子氏・長嶋圭哉氏、新潟放送品田泰氏、新潟日報社住安友幸氏、東北放送若生雄大氏、河北新報社畑俊之氏が来館。
- 12月2日、刀剣講習会の為、静岡市美術館学芸員高橋哲也氏が来館。鈴木学芸員受講。
- 12月5日～6日、刀剣押形制作及び刀剣の点検作業の為、國學院大學講師井本悠紀氏、渡辺美術館学芸部長伊東哲夫氏、鞘師森井敦央氏、研師藤代龍哉氏が来館。
- 12月11日、一般社団法人日本著作権教育研究会講習会参加の為、細倉学芸員、東京都内に終日出向。同日、静岡県博物館協会講習会参加の為、鈴木学芸員、島田市内に終日出向。

- 12月16日、修復資料中間検査（徳川家茂公所用筒袖陣羽織）の為、宮城島学芸主任、株式会社染技連に終日出向。
- 12月27日、取材の為、静岡新聞社小杉望天氏が来館。
- 1月13日、一般社団法人日本甲冑武具研究保存会鏡開き式出席の為、戸塚学芸課長、東京に終日出向。
- 1月17日、取材の為、株式会社くふうしずおか大倉麻衣子氏が来館。
- 1月18日、公益財団法人日本美術刀剣保存協会静岡県支部研修会参加の為、宮城島学芸主任、掛川市内に終日出向。
- 1月19日、取材の為、読売新聞静岡支局遠藤美奈氏が来館。
- 1月21日～22日、資料撮影の為、株式会社大塚巧藝社専務取締役佐藤敬氏、カメラマン内田欣範氏が来館。
- 1月23日、令和6年度補助事業（国宝 太刀 銘 真恒、重要文化財 太刀 銘 雲次）太刀拵保存箱調整作業の為、鞘師森井敦央氏が来館。
- 1月30日、資料返却作業の為、福岡市博物館学芸主事堀本一繁氏が来館。
- 2月10日、大名道具収蔵館研究会出席の為、宮城島学芸主任・細倉学芸員、林原美術館に出向。
- 2月20日、寄付御礼品挨拶の為、鈴木邸に宮司・戸塚学芸課長、午後より出向。
- 2月25日、資料調査（徳川十六将図）の為、岡崎市美術博物館学芸員湯谷翔梧氏が来館。
- 2月26日、新潟・仙台展資料調査の為、福岡市博物館学芸主事堀本一繁氏、仙台市博物館学芸員小田嶋なつみ氏・寺澤慎吾氏、新潟県立近代美術館学芸員宮下東子氏・長嶋圭哉氏が来館。
- 2月26日、看板資料取替工事の為、ヤマダ塗装工芸が来館。
- 3月2日、公益財団法人日本美術刀剣保存協会静岡県支部研修会参加の為、宮城島学芸主任、藤枝市内に終日出向。
- 3月5日、資料調査（牧之原開拓幕臣子孫所蔵資料）の為、細倉学芸員、島田市内に終日出向。
- 3月6日、社務所3階にて刀剣勉強会を行う。（重要文化財 太刀 無銘 光世作他5振）國學院大學講師井本悠紀氏、研師松村壮太郎氏、春日大社国宝殿学芸員渡邊亜祐香氏、徳川美術館学芸員安藤香織氏、佐野美術館学芸員志田理子氏、刀剣博物館学芸員釘屋奈都子氏が来館。
- 3月7日、取材の為、大河プロダクション一行が来館。
- 3月12日、静岡県博物館協会研修会参加の為、細倉学芸員、沼津市内に終日出向。
- 3月16日、一般社団法人日本甲冑武具研究保存会東海支部総会・研修会を社務所で開催。同日、西岡甲房より修復完了資料（徳川家慶公所用写形菌糸具足）の搬入。
- 3月17日、修復完了資料（徳川家茂公所用筒袖陣羽織）の資料返却作業並びに太刀拵資料調査の為、株式会社染技連一行、渡辺美術館学芸部長伊東哲夫氏、鞘師森井敦央氏が来館。
- 3月18日、修復資料搬出（徳川家宣公所用陣羽織）の為、渡辺美術館学芸部長伊東哲夫氏、株式会社染技連一行が来館。同日、令和6年度補助事業（国宝 太刀 銘 真恒、重要文化財 太刀 銘 雲次）の完成検査の為、ふくやま美術館館長原田一敏氏、文化庁非常勤調査官池田宏氏、文化庁調査官多比羅菜美子氏、鞘師森井敦央氏が来館。

○3月24日～25日、新潟展挨拶の為、館長・丸尾良樹権禰宜、新潟県内に出向。

○その外、この期間に下記の方々が来館。

安 部 龍太郎 氏（小説家、4月8日）

鴫 田 孝 一 氏・ 原 英 二 氏（艸藝社、4月17日）

山 田 吉 行 氏 一 行（東海大学海洋学部教授、4月20日）

全国東照宮連合会 一 行（5月23日）

堀 田 明日人 氏（6月23日）

大宮八幡宮敬神婦人会 一 行（7月12日）

岡 成 美 氏（静岡新聞社、7月16日）

精神修養体験参加者 一 行（8月24日）

熊 谷 愛 氏（株式会社パルコ、9月16日）

ベルテックス静岡 一 行（9月18日）

オマハ市長 一 行（静岡市姉妹提携都市、9月18日）

郵便局局長会 一 行（9月19日）

精神修養体験参加者 一 行（9月29日）

白子神社総代会 一 行（10月1日）

日本武尊を仰ぐ会 一 行（10月11日）

新倉富士浅間神社崇敬会 一 行（10月24日）

久能小学校児童 一 行（10月31日）

つくば開成高等学校静岡校 一 行（11月21日）

牧之原開拓幕臣子孫の会 一 行（11月24日）

佐 藤 未 春 氏（株式会社大塚巧藝社代表取締役、12月6日）

近 藤 博 之 氏（TOPPAN印刷株式会社中部事業部、12月23日）

梅 沢 崇 氏（株式会社パルコ、1月14日）

白 鳥 祐 弥 氏 一 行（静岡インターナショナル・エアリゾート専門学校、1月16日）

楠 林 豪 氏（靖國神社、1月28日）

徳川みらいツーリズム 一 行（2月15日）

渡 辺 康 弘 氏（2月25日）

久能山東照宮博物館館報

—— 第 28 号 ——

令和 7 年12月26日 発行

編集発行 久能山東照宮博物館

〒422-8011 静岡市駿河区根古屋390

TEL.054(237)2437